

問1 アメリカ合衆国では、広大な農地で大型機械を駆使し、極めて少ない労働力で大量の作物を生産する効率的な農業経営が行われています。一人当たりの生産性が非常に高く、世界中に農産物を供給する拠点となっているこのような農業の形態を何といえますか。（2021年 高知公立入試 類似）

1. 企業的農業                      2. 自給的農業                      3. 焼畑農業                      4. 集約的稲作

問2 情報化の進展に伴う各国の高校生の生活習慣の国際比較について、アメリカ合衆国のインターネット利用状況と人間関係の傾向を述べた文として正しいものを次から選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上のみの知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。      2. インターネットの利用時間は他国に比べて極めて短い、ネット上のみの友人数は他国を圧倒して多い。      3. 利用時間は日本と同程度であるが、インターネット上の友人の数は4か国中で最も少なく、対面での関係を重視している。      4. 1日の利用時間が4時間以上の層は一定数存在するが、ネット上のみで会ったことのない友人が50人以上いる生徒は全体の1%未満である。

問3 アメリカ合衆国の西経100度付近にある年間降水量約500mmの等降水量線付近では、土地の乾燥を克服するために「センターピット」と呼ばれる灌漑施設が導入されています。この農業方式の仕組みと環境条件について述べた文として、最も適切なものを答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 熱帯低気圧がもたらす多量の雨水を貯水池に蓄え、それを利用して広大な円形の水田を維持している。      2. 地下水をくみ上げ、回転式のスプリンクラーで散水することで、降水量の少ない地域での大規模な耕作を可能にしている。      3. ミシシッピ川の豊富な地表水を水路で引き込み、雨水のみに頼らない伝統的な棚田での稲作を行っている。      4. 年間降水量が1000mmを超える湿潤な気候を利用し、自走式のスプリンクラーで効率的に肥料を散布している。

問4 アメリカ合衆国における特定の民族集団に関する説明として、スペイン語を母国語とする中南米からの移民（ヒスパニック）の特徴や社会的背景を正しく述べているものはどれですか。（2018年 徳島公立入試 類似）

1. 地理的に隣接するメキシコなどから労働力を求めて流入しており、アメリカ最大のマイノリティ（少数派）集団となっている。      2. 建国期にイギリスから移住し、キリスト教のプロテスタントを信仰することでアメリカ社会の中心的役割を担ってきた。      3. 19世紀以降に中国や日本などから西海岸に移住し、農業や鉄道建設の労働力として活躍した人々のことを指す。      4. 北アメリカ大陸に古くから定住していた先住民であり、現在は保留地と呼ばれる特定の地域で独自の文化を守りながら生活している。

問5 北アメリカ大陸の南部に位置し、北側でアメリカ合衆国と、南側でグアテマラやベリーズと陸続きの国境を接している国はどこですか。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. メキシコ                      2. カナダ                      3. ブラジル                      4. チリ

問6 アメリカ合衆国のメキシコ湾岸から南東部にかけての地域では、夏から秋にかけて自然災害への対策が重要となります。この地域で発生する気象現象とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。      2. 西部の山脈から吹き下ろす乾燥した強風により、大規模な森林火災が広範囲に発生する。      3. 北極圏からの冷たい気団が南下することで、急激な気温低下と記録的な大雪に見舞われる。      4. 内陸部の低気圧に向かって湿った空気が流れ込み、数週間にわたる長雨が続く。

問7 アメリカ合衆国のデトロイトが、自動車産業の拠点として発展した地理的な背景を説明した文として、最も適切なものを選択してください。（2024年 大阪公立入試 類似）

1. 五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため      2. 太平洋に面しており、日本などのアジア諸国へ製品を輸出するのに最も適した港町だったため      3. メキシコとの国境に近いサンベルトに位置し、安価な労働力を大量に確保できたため      4. 周辺に広大な綿花地帯が広がっており、タイヤの原料となる天然ゴムの生産が盛んだったため

問8 アメリカ合衆国のエネルギー事情と電源構成について、各発電形式の割合を示した数値の組み合わせとして、その産業的背景と照らして最も適切なものはどれですか。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 化石燃料を主軸とした火力発電が約70%、技術的基盤を有する原子力発電が約20%である。      2. 広大な土地を利用した太陽光・風力などの再生可能エネルギーが、発電全体の約70%を占める。      3. 豊富な地下資源を背景に火力発電が約90%を占め、原子力発電はほとんど行われていない。      4. 急峻な地形と豊富な雨量を利用した水力発電が、発電全体の約50%以上を占めている。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>企業的農業</b>	アメリカ合衆国の農業は、まるで工場のように大規模な資本を投じ、機械化によって効率的に生産を行うことから「企業的農業」と呼ばれます。広大な国土と地形を活かし、特定の地域で気候に適した作物だけを大量に栽培する「適地適作」とあわせて、世界最大の農産物輸出国の基盤となっています。
問2	<b>答え 1</b> <b>4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上でのみの知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。</b>	アメリカ合衆国では、デジタルネイティブ世代の生活においてインターネットが深く浸透しています。統計データに基づくと、1日のインターネット利用時間が4時間を超える生徒の割合は、日本、中国、韓国といったアジア諸国と比較しても高い水準にあります。さらに、物理的に会ったことのない相手ともインターネットを通じて積極的に人間関係を構築しており、50人以上のネット上の友人を持つ生徒が2割を超えるなど、他国とは異なるコミュニケーションの広がりが見られるのが特徴です。
問3	<b>答え 2</b> <b>地下水をくみ上げ、回転式のスプリンクラーで散水することで、降水量の少ない地域での大規模な耕作を可能にしている。</b>	アメリカ合衆国の中央部に位置するグレートプレーンズは、年間降水量が500mmの境界線付近にあり、農作物の栽培には水分が不足しがちな地域です。この問題を解決するために、オガラ帯水層などの地下水をくみ上げ、自走するスプリンクラーで円形に水をまくセンターピボット方式が普及しました。これにより、乾燥地域でもトウモロコシや飼料作物などの大規模な生産が可能になっています。
問4	<b>答え 1</b> <b>地理的に隣接するメキシコなどから労働力を求めて流入しており、アメリカ最大のマイノリティ（少数派）集団となっている。</b>	ヒスパニックはスペイン語という共通の言語を持ち、主に経済的理由から中南米よりアメリカへ移住しています。高い出生率や継続的な移民流入により、かつて最大だったアフリカ系を抜いて、現在ではアメリカで最も人口の多いマイノリティ集団となっており、政治や文化への影響力も強まっています。
問5	<b>答え 1</b> <b>メキシコ</b>	北アメリカ大陸は主にカナダ、アメリカ合衆国、メキシコの3国で構成されています。メキシコはその南端部に位置し、北はアメリカ合衆国、南は中央アメリカのグアテマラやベリーズと接しています。南米大陸に位置するブラジルやチリ、北米大陸北部のカナダとは位置が異なります。
問6	<b>答え 1</b> <b>カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。</b>	アメリカ合衆国の南東部やメキシコ湾岸は、熱帯低気圧であるハリケーンの通り道にあたります。ハリケーンは非常に強い風と雨を伴って上陸するため、沿岸部を中心に高潮や浸水、建物の損壊といった大きな風水害をもたらすことが特徴です。他の選択肢にある森林火災は主に西部で見られる現象であり、寒波による大雪は主に北部や内陸部の特徴です。
問7	<b>答え 1</b> <b>五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため</b>	デトロイトを含む五大湖周辺は、近隣で採掘される鉄鉱石や石炭を水運で結びつけることができたため、古くから鉄鋼業が発展していました。自動車の主原料である鉄を安価に安定して入手できたことが、この地で自動車産業が成長した大きな要因です。サンベルトは北緯37度以南の地域を指すため、デトロイトは含まれません。
問8	<b>答え 1</b> <b>化石燃料を主軸とした火力発電が約70%、技術的基盤を有する原子力発電が約20%である。</b>	アメリカ合衆国は世界最大の経済規模を持ち、膨大な電力を必要とします。そのため、供給が安定している火力発電を主力（約7割）とし、次いで原子力発電（約2割）を組み合わせる電源構成をとっています。フランスのように特定の電源（原子力）に7割以上依存したり、カナダのように水力発電が主流（約5割以上）になったりする国と比較すると、化石燃料資源と高度な技術力の双方をバランスよく活用している実態が読み取れます。